



平成 29 年 3 月 31 日

各 位

会社名 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
代表者 代表取締役社長 寺田 和正
(コード番号 7829: 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 菅原 隆司
(TEL 03-5412-8193)

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正 及び役員報酬の減額に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 2 月期において、下記の通り特別損失が発生いたします。その概要をお知らせするとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 10 月 13 日付で公表しました平成 29 年 2 月期(平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)の連結業績予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生および内容について

当社の連結子会社である株式会社バーンデストローズジャパンリミテッド(以下 BSR 社と記載)は、前連結会計年度における事業構造改革の結果、業績は回復基調にありますが、中長期的な成長戦略の実現と、更なる経営基盤の強化を図るために引き続き事業構造改革を行いました。具体的には低採算のブランド及び店舗の再整理等を実施し、アパレル事業構造改革費用として 2 億 97 百万円を特別損失に計上することといたしました。

2. 平成 29 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,500	1,060	1,320	430	12.18
今回修正予想(B)	35,446	52	445	△ 458	△ 12.98
増減額(B-A)	△ 2,053	△ 1,007	△ 874	△ 888	
増減率(%)	△ 5.5	△ 95.0	△ 66.3	-	
(ご参考) 前期実績 (平成28年2月期)	43,409	2,108	1,955	121	3.45

3. 修正の理由

当期の業績予想を見直した結果、下記理由により売上高が前回予想を下回る見通しとなり、それに伴い各段階利益につきましても、それぞれ前回予想を下回る見通しとなりました。

1. 在庫水準の適正化を目的とした仕入の抑制を継続推進したことで機会損失が発生。
2. 生産物流に納期出荷遅延が生じた(現在改革実施中)ことで機会損失が発生。
3. アパレル事業の更なる構造改革及びブランド整理に伴う店舗数の減少。
4. インバウンド需要の減少。
5. 消費マインドの低下。

また、上記 1. に記載のとおり、BSR 社において特別損失を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益が減少する見通しとなりました。

4. 配当予想について

株主配当につきましては、安定的な配当を行う基本方針に変更はございません。よって期末配当につきましては、当初公表のとおり、1株あたり5円の配当を予定しております。

5. 役員報酬の減額について

当社は、本日開催の取締役会において、この度の通期連結業績予想の修正の内容を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、下記の通り役員報酬の減額について決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 報酬減額の内容	代表取締役社長	寺田 和正	月額報酬の30%を減額
	専務取締役	藤田 雅章	月額報酬の30%を減額
	取締役	菅原 隆司	月額報酬の30%を減額

※ 専務取締役 古市知元は、平成29年1月31日をもって辞任しております。

2. 減額の対象期間	平成29年3月から平成29年8月まで
------------	--------------------

(注) 本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において得られた入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上